

# コモン・グラウンド・プロジェクト

## 留学生と地域社会の共生を考える

どちらにもニーズはあるのに・・・



留学生が自らの経験・知識を活かし、地域社会や商店、NPOなどの活動に参画できる環境づくりのために

### 1. "留学生が地域活動に参画できる" 機会の発掘・作り方

### 2. 留学生ニーズと地域ニーズの"マッチング"と実践フォローの仕組み

### 3. 地域と留学生を"つなぐ" コーディネーターのマニュアル開発と人材育成

社会起業に関する取り組みを通して中国や韓国との交流を行う中で、中国や韓国の若者、そして日本に来ている**留学生たち**に出会う

丁寧さんから (国際交流基金在職・中国出身で留学生だった) 「留学生たちは**地域とつながりたい**。彼らもボランティアに興味がある。活動を立ち上げたい」

NPO日本希望製作所 (日韓交流) に来る留学生 「学校とバイトと家、**韓国友人**が少なく、**日本に来た実感**がもてない」 「飲み会だけではなく、**もっと深い話**をしたい」



#### 谷中・根津のまち歩き

「地域ガイド」の方に、まちの歴史について話を聞く。まちを歩き、気付いたものを写真に撮り、自分の国の友人に伝えるなら・・・をテーマに

「まちのキャッチコピー」をつくろう！

後日、興味をもったお店に取材する

自分たちに「できること」を考えよう

まちの取材をしよう！

#### 飾り巻き寿司体験／もちつき大会参加

「地域ガイド」の方に、まちの歴史について話を聞く。まちを歩き、気付いたものを写真に撮り、自分の国の友人に伝えるなら・・・をテーマに

「まちのキャッチコピー」をつくろう！

後日、興味をもったお店に取材する

自分たちに「できること」を考えよう

まちの取材をしよう！

#### 日本のアニメ×留学生プロジェクト

留学生が関心の高いテーマは何だろうか？

留学生が日本を選んだ理由として、「アニメから日本に興味をもった」がとて多い

「言葉や文化が多様で異なるアジアの若者にとって、日本のアニメは国を超えた共通体験」

アニメを通して留学生と地域の人が交流を深めていけないか？

「日本のアニメの歴史を知ろう」杉並アニメーションミュージアム

声優さんと話そう！

#### 活動報告イベント

日本人 (留学生支援に取り組み方、地域活動、学生) 18名

留学生 10名

事例報告 『留学生と地域社会の共生』

～留学生のチカラを活かした大阪のまちづくり

笹川平和財団「人口変動の新潮流への対応」研究報告

留学生と地域の連携事例紹介 / パネリスト

岡本佐知子氏 (学校法人エール学園)

広石拓司氏 (株)エンパブリック代表取締役 / コモンランド代表

松尾カナタ氏 (Y2k Media Corp株式会社 取締役)

コモングランド・プロジェクト活動報告会！

2012年4月28日 国際文化会館にて

～留学生から見た日本。そして、明日を留学生と共に考えよう～

第1部 活動紹介 コモンランド・プロジェクトのこれまで

第2部 対話「留学生から見た日本。そして共に考える明日」と交流会

#### まち歩き 感想より

大学の近くで雑居に生きているが、町歩きは初めて。よく調べてみたら、文化・歴史・様々な面で、もっと昔の人に繋がっていただくと価値がある

古いものと新しいもの、お店と生活が混ざっているのが面白い

「共存」の感じが、大都市よりもいい。本当の日本を感じ

このまちに住む人は毎日楽しいだろうと感じた。

お店なのに看板が小さい、目立たないようにしている、休日休んでいるのは、なぜ？

中国も観光地がかなり改造されているのは残念。上海も古い町が開発でなくなり、香港や台湾の方が古いものが残っている。ただ、中国でも最近、古いままの価値を再発見している

まちの人たちからの反応

英語対応はできるが、韓国、中国の人から問い合わせがあっても対応できない (ものづくり体験店)

外国の人が買ってくれるけど、おいしいのかな？ 感想を聞きたい (おせんべい屋)

留学生や観光客の人は来るけど、対応できる (学生街・喫茶店)

老舗の和風旅館がバックパッカーの宿として再興 (旅館)

#### 参加者の感想

コミュニケーション・パンフレットづくり

- 留学生が日本に溶け込むチャンスがたくさんあること (文化の違いを積極的に楽しもう)
- 日本人は留学生ともしっかり出会う！

みんな夢を抱いて留学する。日本を選んだ理由は様々だが、留学した限りは自分がどこにいるか、目標が揺るがないように自分の居場所を探せたい

#### 対話の場と、日本の名産やお酒の交流会 (地元のお店の協力)

対話の場から「いいところ」

- 留学先として日本を選んだ動機
- アニメ、漫画が好き → オリジナルな言語で読みたい
- 戦国時代の歴史が好き (大河ドラマ)
- もっと日本の友達をつくれるような交流をしたい

#### アニメ・プロジェクトへの反応

声をかけた留学生が積極的に広報してくれた

アニメを通して共感しあう

- 日本に来て、日本人とアニメの話ができて嬉しい
- 日本アニメは世界中、特にアジアで大きな影響力を持っているのを改めて感じた。
- 世界中のみんながアニメに対する熱い思いがあると知ってよかったです

コーディネーター役を担う留学生が参画することになった

#### コーディネーターをサポートするツールが生まれた & 活用

- コミュニケーション・パンフレット 現場の若者同士の気持ちを後押し
- コーディネーター向けガイド まち歩き、交流イベントのポイントをまとめて提供
- コミュニティ戦略パートナー・サービス empublicのサービスを利用して、多様な人が参画できる地域・組織づくりをサポート

#### コーディネーター向けガイド

- まち歩きガイド 交流ワークショップのポイントをまとめて提供
- ワークショップガイド 交流ワークショップのポイントをまとめて提供



#### 活動報告イベント & 得た気づき

**日本人**

- 昔と今の留学生の意識の変化
- 小さくても、大きくてもはっきり相手に伝えること
- 留学生は日本を映す鏡なのでは？
- 留学生と接する時、大事にするポイントがある
- 予想以上にアニメやマンガが日本を知るきっかけ

**留学生**

- 留学生という存在が大切にされ、関心ある人がいること
- 友だちになるステップが大切
- 違いをそのまま受け入れることが大切

#### 経験からの提言

- 10年前と現在では、日本とアジアの関係は違う
- 留学生の**母国**での日本体験のコンテキストを考える
- サブカルで関心をもち、体験を通して、まちや社会のことに興味をもっていく
- 留学生対象プロジェクトを行う場合、留学生のつながりから参加を呼びかける必要があり、**留学生が企画段階から入っていることが大切**
- 言葉や料理を知っている＝教える・情報発信ができるという訳でもない。留学生が効果的に活躍できる仕組みが必要。

#### 共に考えていきたいこと

- グローバル経済、新興国ビジネス、大学の国際化など、国際社会への対応の重要性が指摘されています。しかし、身近にいる各国からの留学生と日本人が、どんな暮らしをしてきたか、どんな価値観で育ってきたのか。それは、これからの日本とアジアの関係を考える前提だが、**案外、知らないままに過ごしている。**特に、この10年の**急速な変化**に対応できているのか？
- 身近なところから、改めて考えてみたい！
- いまの留学生が日本を選ぶ理由
- 留学生が日本に来て感じること、求めていること
- 留学生はこれから日本と、どう関わっていきたいのか？
- 留学生という存在を、日本はどう活かすのか？